

PTA 通信 ~PTA 講座~

令和5年3月6日

平素より、PTA 活動にご理解・ご協力いただきまして、ありがとうございます。

先月、2月19日(日)に東田小 PTA 主催で保護者の方々に向けての「性と科学の健康講座」を開催いたしました。

講師は、助産師の西田久代さん。当日は、37名の方にご参加いただきました。

講座のご案内でもお知らせしましたとおり、日本では「性」を子どもたちに伝えることがタブー視されてきました。しかし、時代は情報化社会で、誤った情報は SNS 上に溢れており、子どもたちはそこに簡単にアクセスできます。

講座では、子どもたちに科学的な視点から「性」の知識を手渡すことで、自分の存在が尊いように、他人にも尊厳があること、性犯罪から自分を守り、健康であるためにも「イヤだ」という気持ちは我慢せず相手に伝えてもいいこと、そして「性」を恥ずかしいものとしてではなく「生」であることを家庭で話し合える風通しの良い関係性が大切であること等をお話いただきました。



以下、アンケート結果（計37名:男性5名 女性32名）

■ 講座の満足度について

大変満足 31名 満足 5名 普通 1名

~満足度の理由について~（一部抜粋）

- ・子どもに話す際の言葉選びが参考になったから。
- ・性教育について学んだ事がないため、とても勉強になった。
- ・とても分かりやすく楽しかったので、子どもの気持ちで聞くことができました。
- ・子どもに向けてどう話すかのヒントをたくさんもらえた。またやってほしいと思う。
- ・自分の身を守るための境界線や心感覚の反応のお話が聞けてよかった。
- ・講師のひさちゃんの話術がとても素晴らしく、これだけ理解することができたのだと思う。
- ・情報たっぷり、愛情たっぷりで涙が出てしまいました。何回も聴きたいです。
- ・性教育の問題点と伝え方が明確になった。
- ・具体的な声かけ方法を知りたかった(思春期の付き合いなど)
- ・私の考え方が変わったことが良かったです。
- ・どこまでオープンに話したらいいかわかった。
- ・境界線の話がとても分かりやすく、子どもに伝えやすいと思いました。
- ・子どもと一緒に聞けたらもっと良かったです。内容は大満足。とても勉強になりました。
- ・「自分の気持ちを大事にしているよ」のメッセージがあたたかくていいなと思いました。

■ 今回の講座の内容は子どもにとって必要だと感じましたか？(複数選択可)

必要 37名 不必要 0名 どちらともいえない 0名

■ どのような観点で性教育が必要と感じましたか？

- ① 性被害者になるリスクを避けるために必要 31名
- ② 性加害者になることをさけるために必要 26名
- ③ 自分を大切にするために必要 33名
- ④ お互いを尊重しあう関係を築くために必要 1名
- ⑤ 予期しない妊娠や性感染症を防ぐのに必要 22名
- ⑥ 自分の体の成長を快く受け入れるために必要 21名
- ⑦ その他

・人権教育として。

・性教育が、自分やお友達を大切にすることにつながると感じたので。

・親子で性に関することも何でも話せる関係を築くために。

・性教育が人権と生きる教育であることを認知する機会として。

■ 今後、公教育(学校で)、性教育を開催してほしいと思いますか？(一つ選択)

- ① 子ども対象の性教育講座 19名
- ② 保護者対象の性教育講座 2名
- ③ 親子対象の性教育講座 13名
- ④ 開催してほしくない 0名
- ⑤ どちらともいえない 3名